



議会だより

# おやま 町議会

No. 141

発行：静岡県駿東郡小山町議会



**駅伝王国 小山町を目指して 未来の駅伝選手がスタート**

**～ 第10回小山町周回コース駅伝（小学生の部）～**

平成27年1月18日 多目的広場周辺

12月  
定例会

■議会の目：国保会計で1億円基金繰入 .....	2
■生涯学習施設の指定管理者を議決 .....	3
■各常任委員会の報告 .....	4
■7人が一般質問 町政のここが知りたい .....	5
■研修報告・私の望み（北郷中学校） .....	12

# 議会の目 (12月補正)

## 12月定例会

12月定例会が11月27日から12月16日まで、20日間の会期で開催されました。今定例会には、当局から平成26年度補正予算や条例などの議案が提出され、審議の結果、いずれも原案のとおり認定、可決されました。

### 国保会計

#### 療養給付費等の増加により 基金から1億円繰入れ

国民健康保険に加入している一般被保険者及び退職被保険者の保険給付費が増加傾向です。それぞれ、一般被保険者の療養給付費に4千7万6千円と高額療養費に5千100万円を増額。退職被保険者の療養給付費に36万8千円と高額療養費に700万円の増額補正となっています。

基金残高は、5千800万円余となっています。加入者の皆さんの定期的な健康診断受診による病気の予防と不必要な医療費の削減にご協力をお願いします。



▲検診率アップを目指し、PR用ポロシャツを作成

### 一般会計

#### 農村活性化センターの新たな活用を探る

農村活性化センターを活用して、農産物の新たな付加価値形成や地域住民の雇用創出を図ることを目的とした活性化センター等マネージメント事業委託料100万円が増額補正されました。今後は、現在の利用者だけでなく、外部からの意見を取り入れ有効的な活用方法が策定されます。

活性化センターの利活用については、議会でもたびたび議論となっています。今後の展開に期待するとともに動向を注視します。



▲農村活性化センター

### 一般会計

#### あしがら温泉へ連絡通路増設

あしがら温泉に、駐車場の連絡通路が増設されます。利用者の皆さんの利便性を高めるため工事費として180万円が増額補正されました。今後利用者の増加に期待をします。



### 一般会計

#### 人事院勧告に伴い職員給与を改定

民間給与と比較した人事院勧告に伴い、職員給与(2.7%)及び勤労手当(1.6%)が引上げられました。

### 一般会計

#### わが家の耐震化診断申し込み好調

県内にある、昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅等を対象に、耐震診断補強相談士が耐震診断します。今年度は、32件の申し込みがあり、当初の見込みよりも増加しているため増額補正されました。



### いじめ対策連絡協議会設置条例

国の「いじめ防止対策推進法」の施行に伴い、「いじめ問題対策連絡協議会」「いじめ問題専門委員会」「いじめ問題調査委員会」の三つの組織を設置します。教育委員会が対応していた事項で重大な事項については、町長も調査審議できることとなります。

### こども子育て関連三法に伴う条例

①特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例  
②家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例  
③放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例  
町内の未就学児に対する教育・保育、放課後児童クラブ等の設置基準や運営基準が定められ、より適切な子育ての環境を整えていきます。

# 生涯学習施設 指定管理者を議決 ～平成27年4月からスタート～



## Q 指定管理者制度とは…

公の施設の目的を効果的に達成するため必要がある場合は、条例の定めるところにより、法人その他の団体を指定管理者とし、公の施設の管理を行わせることができる。(総務省資料)

○指定期間  
平成27年4月1日から平成32年3月31日まで

○対象施設  
・総合文化会館  
・町立図書館  
・総合体育館  
・多目的広場・野球場  
・夜間照明施設  
・指定管理候補者  
・静岡ビル保全  
・シンコースポーツ  
・よしもとティヘロッ  
・フメンツ

今定例会に、「小山町生涯学習施設の指定管理者の指定について」が議案として提出されました。  
町の公共施設に指定管理者制度を導入する際には、地方自治法により議会の議決が必要となります。町の指定管理者選定委員会で選定された内容により、議案として、示された内容は、次のとおりです。

議会では、9月定例会での文化会館等の条例改正及び今回の議案に対し次のような意見が出ています。  
・図書館を指定管理するメリットは。  
・文化会館は、町の文化の発信地。指定管理して良いのか。  
・民間管理により、住民の利用に支障が生じないか。  
・町の考えをどう指定管理者に伝えるか。etc  
それに対し、町は  
・図書館を含め、生涯学習施設全体を通じた事業を展開できる。  
・総合文化会館等連絡協議会を設置し、定期的に住民の要望、町の考えを伝えて行く。  
などの回答がありました。  
これら議論を通じて、指定管理者の議案は全員賛成で可決されました。  
今後は、議会として指定管理後の内容にも注視をします。



今後も住民にとって使いやすい施設へ

**その他 主な議案**  
予算関係  
・各会計補正予算  
執行見込に合わせ補正条例関係  
・税条例の一部改正  
小型特殊自動車の改正  
(賛成多数)  
・消防団員等公務災害補償条例の一部改正  
その他  
・町道路線の認定変更  
・財産の取得  
災害対策本部映像装置

**3月定例会のお知らせ**  
予定は次のとおり。  
◆2月24日 開会  
◆2月25日 予算説明  
◆3月3日 予算質疑  
◆3月6日 一般質問  
◆3月10日 総務建設委員会  
◆3月11日 文教厚生委員会  
◆3月18日 委員長報告 質疑、採決  
※変更になる場合があります。

**本会議以外の活動**  
(11月～2月)  
※全議員参加のもの  
◆11月17日(月) 議員懇談会  
◆11月18日(火) 2市1町議員研修会  
◆11月21日(金) 県内視察研修(サンファーマーズ)  
◆1月30日(金) 郡議長会全議員研修会ほか、各常任委員会等の活動もありました。

12月4日に開催、補正予算等4議案の審議を行い、いずれも原案のとおり可決されました。主な内容は次のとおり。

**(町道路線の認定)**

**Q** 隣曲側起点部分の交差点に信号が付いていない状態で県道の払い下げを受け町が認定する事になるが、あのままが良いのか。

**A** 県は、信号機の設置に向け滞留長を確保するため現在、用地物件保障の調査が済んでいます。町道1679号線は、県との重複認定となりますが、当分の間は県道山中湖線として県の管理となります。

**(小山町税条例の一部を改正する条例)**

**Q** 田植え機には型式認定がとれている田植え機が無いようである。仮に市町が課税のため発行したナンバーを田植え機に取り付けても、公道の走

行は違反である。標識を発行した場合、その方が勘違いをして公道を走ってしまう勘違いがある問題ではないか。

～認定道路起点に信号機は～

総務建設委員会の報告 委員長 阿部 司

**A** 道路交通法に関わるものではなく、課税をしているという標識のためのナンバーで、小型特殊自動車を所有していることと課税のための標識です。



町道の認定路線を視察（菅沼地先）

**(一般会計補正予算)**

**Q** 地下水利用調査の内容と、電坂湧水を三来掘点に活用できないのか。

**A** 三来掘点の3地区、湯船原・小山パーキングエリア周辺地区・足柄サーブスエリア周辺地区において、水利の地質構造の検討・地下水開発となる帯水層の選定です。電坂湧水については、今回、委託の検討の中に含めていきたいと考えています。

12月9日開催され、10議案の付託案件はすべて全員賛成で可決されました。主な内容は次のとおり。

**(いじめ問題対策連絡協議会等設置条例)**

**Q** 連絡協議会、専門委員会、調査委員会と3組織が設置されているが。

**A** 連絡協議会はいじめの予防と連絡を主な事務分掌とし、具体的な対処、重大な事態に対する調査のための専門委員会を設けています。

**(特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する条例)**

**Q** 小規模保育事業A・B・C型の違いは。

**A** A型はすべて有資格者、B型は半数が有資格者、C型は家庭的保育事業ということで資格がいらない事業となっています。

**(放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例)**

**Q** 町の統一した運営にすべきでは。

～今後の教育課題を議論～

文教厚生委員会の報告 委員長 渡辺悦郎

**A** すぐに統一した運営はできないが部分的改善をしていきます。



指定管理されたトレーニング室を視察（南足柄市）

**(生涯学習施設の指定管理者の指定)**

**Q** 自主文化事業や図書館運営における連携は。

**A** 委託先・協力団体として自主文化事業では、アオイススタジオ、桐本音楽事務所、小山町文化連盟・連盟配下団体と連携、図書館の管理運営については神成書店、丸善株式会社、図書館ボランティアおはなしポケット等との連携があります。

# 一般質問に7人が登壇 ~町政のここが知りたい~



梶 繁美  
(新生会)



▲ 湯船原地区 将来土地利用構想図(未来拠点課)

## Q 町長の政治姿勢を問う

### A 三来拠点事業と山地強靱化事業を更に進める

込山町長は、政策提言(マニフェスト)「金太郎大作戦」を掲げて、平成23年4月に第28代小山町長に就任された。

それから3年7か月余り、強いリーダーシップで町政を牽引してこられた。また、マニフェスト

の分析調査も行い、僅か2年間にもかかわらず、高い評価点数を上げている。その中で、特に代表的な施策について伺う。

**Q** 三来拠点事業及び山地強靱化事業の進捗状況は。

**A 町長** 三来拠点事業で、山手山地区、湯船原地区、足柄S A周辺地区」が総合特区指定に、更に「足柄S A周辺地区」を加えた3地区が県推進区域指定を受けました。湯船原地区では、県企業局

と協定を結び、平成30年度の工業団地分譲を目指しています。また、「家庭一体の住まいづくり」の実現に「わさび平地区」「南藤曲地区」が指定区域として加わり、5地区の特色ある事業を推進します。

山地強靱化事業では、協議会を設置し、森林に起因する災害の発生防止や被害軽減等の取り組みの情報を共有し対策を進めています。その中で、須走地区から北郷地区までの被災箇所は、早急に治山工事が必要とされ、その工事は大規模な事業となるため、県から国へ直轄治山事業に採択されるよう要望しています。

**Q** 三来拠点事業及び山地強靱化事業の今後の取り組みと推進

**A 町長** 湯船原地区では、6つのエリアに分け、再生可能エネルギーを活用した産業拠点整備を実施します。小山P A周辺地区では、スマートインターチェンジを設置し、その周辺にモーターサイクル関連や観光物産エリアなどを含め検討しています。足柄S A周辺地区では工業用地を創出する計画です。南藤曲地区では0.5haを分譲し、わさび平地区では約25haのエリアの分譲を目指しています。

山地強靱化事業では、森林整備を必要とする荒廃森林について、森林所有者間での情報共有と集約化を進め、町内5地域ごとに森林経営計画を作成することにより、間伐等の整備事業を推進します。

山手山地区では、27年4月の小山町長選挙に出馬させていたきたいと考えています。

山手山地区では、27年4月の小山町長選挙に出馬させていたきたいと考えています。

山手山地区では、27年4月の小山町長選挙に出馬させていたきたいと考えています。

山手山地区では、27年4月の小山町長選挙に出馬させていたきたいと考えています。





込山恒広



▲東京都港区の小学生による稲刈り体験の様子(農林課)

**Q** 競争力のある地域農業への対策は

**A** 消費拡大と地産地消の取り組みを推進します

町の農業は、若手の新規参入は少なく、定年退職者とサラリーマン休日農業従事者が依然として多く、競争力とは程遠いのが現状である。農村活性化センターの昨年1年間の使用状況は、29回と聞いているが、どのような成果があったのか。また、農業やその他の人々に対して生産意欲や収入安定に貢献したと評価できるか、次の点を伺う。

町では、町の主要農作物であるコシヒカリのブランド化の検討や酒米の試験栽培を実施するなど、特産物の開発に取り組んでいます。

**Q** 遊休農地の有効活用を図るため、地域に適合した普及活動は、どのような話し合いがあり、どのように進めたのか。

**Q** 地域農業の振興、特産品の開発及び普及はどのようなことをしたのか。

**A** 農林課長  
当該センターは、地域農業の振興、特産物の開発及び普及等を目的に設置され、当初から地産の米や野菜を使った弁当・惣菜の製造や特産品

活動は、どのような活動が行われたのか。

**A** 農林課長

所領や下古城において、東京都港区内の小学生による田植えや稲刈り体験、一色老人会による、さつまいもの苗さしから収穫までを行うオーナー制度など、農業を通じた交流活動を実施しています。

**Q** 町の農業を元気づけるための今後の方策は。

**A** 町長  
担い手の経営所得の安定化を図るために、生産効率の良い優良農地を確保すべく、ほ場整備を中心とした基盤整備を計画的に進めます。

また、農産物直売や学校給食への地産農産物の導入など、地域での消費拡

大と地産地消の取り組みを推進します。

**Q** 攻めの農業実践緊急対策支援事業で大型乗用トラクター補助金制度がある。作付体系の効率化や非担い手の高収益作物への転換策として、町の補助策は。

**A** 農林課長

大型農業用機械導入に対する直接的な補助を町が行う考えはございませんが、制度資金や国の補助事業などの制度を広く周知し、農業者との意見交換を通じ、町農業の実情に合った取り組みを推進します。



▲ 第1回小山町映画祭（豊門公園）



渡辺悦郎  
(新生会)

Q 「商店街の活性化事業」の取り組みと将来像

A 商工会と連携を図りながら活性化に取り組みます

人口減少社会の中、小山町も例外でなく人口減少の道を辿っている。町は人口増に繋げるために様々な政策や施策を講じている。住みたい町として掲げられる条件のひとつとして商店等があるが、町内における商店数は減少衰退の傾向にある。高齢化率も増す中、買い物難民等の発生が危惧されている。そうした状況の中、町は平成24・25年度と補助金を活用した施策を行い、また25年度からタウンマネージャー配置支援事業を行っている。そこで、次の点を伺う。

Q 今日までのそれぞれの施策と成果を伺う。

A 商工観光課長  
平成24年度は、国の補助金を活用した宅配サービス

ビス「金太郎よろずサービス」を実施し、この利用実績は67件で売上は約158万円でした。平成25年度は、県の補助金を活用し「小山町共栄会」が駅前観光案内所において、宅配業務に加え土産物等を販売する「町の駅 金太郎」の運営を開始し、この売上は約500万円、この内宅配業務は198件の約30万円でありました。平成26年度の状況については、10月末までの総売上が約440万円、この内宅配業務は27件の約50万円の売上です。

また、平成25年度は、商工会が商店街活性化を目的に県の補助金を活用してタウンマネージャーを配置し「空店舗の実態調査」や飲食店の食歩歩き飲み歩きを楽しむ「小山ちよっとバル」などの取り組みを行いました。



▲ 宅配業務も行う「町の駅 金太郎」

平成26年度においても、第2回「小山ちよっとバル」や経済産業省の補助金を活用した「小山町映画祭」を開催しています。

Q 町は、商工会・商店会・各商店と協力して活性化を進めているところだが、今後のビジョンについて伺う。

A 町長  
町では、今後も商

工会との連携を図りながら、産業祭などの商工会が実施する事業について支援するとともに、情報提供や各種イベントにおいて出店の場を確保するなど、町内の商工業者の活性化について取り組んでまいります。併せて、商店街や商店主の自主的な取り組みに期待し、その支援も検討していきます。



湯山 鉄夫

○ 小山町の借金時計	
小山町の町債(借入)は	
2015年 1月 6日 15時 9分 39秒 現在	
<b>96億 3,638万 9,370円</b>	
一時借入(町債)の増減額は、おおよそ	万 4,312円
一秒あたり町債残高の増減額は、おおよそ	1円
表示項目を選択してください。	
■ 総会計 (一般会計+下水道事業会計+水道事業会計)	
□ 町民一人あたりの残高 (総会計)	
□ 一般会計	
□ 町民一人あたりの残高 (一般会計)	
※この借金時計は、町債残高の増減算出額を示していますので、表示数値の実態の残高ではありません。また、この町債残高の中には、後年度に国から交付税繰入されるものが含まれていますので、全てが町民の負担となるわけではありません。	

▲ 小山町の借金時計 (町ホームページ)

**Q 町行財政の持続可能な方向性は**

**A 後期基本計画と地方版総合戦略で方向性を示す**

持続的に町制の運営を進展させていくには健全な財政基盤の裏づけが欠かせない。行財政の安定確保には、町内各産業の生産活動が拡大傾向にあること、町民の所得や消費が増加し町内の経済が上昇していくことである。町行財政は地域における経済産業の情勢と密接な関係において、今後持続可能な財政の健全化への取り組みと新規大型開発事業の推進との整合性確保が重要である。

**Q** 町行財政の中長期的な方向性と取り組みは。

**A 町長** 平成28年度から32年度までの後期計画として策定する「総合計画後期基本計画」と急速に進む人口減少に歯止めをかけるための町の「地方人口ビジョン」及び「地方版総合戦略」を策定することによって、より具体的に町行財政の中長期的方向性を示せると考えています。財政運営においては、長期にわたり安定した自主自立の確立を目指しているところです。

**Q** 財政に占める負債額の縮小、各種公債の返済計画は。

**A 総務課長** 計画的な財政運営と世代間の公平を保つことを基本として借入を行ってまいります。公共施設等の耐用年数等から、借入年数を定め借入を行い計画的に返済してまいります。

**Q** 非常事態等に処する為の基金積立等の取り組みは。

**A 総務課長** 財政調整基金を災害復旧その他財源の不足を生じたときに充てるために設置してまいります。22年の台風災害により残高が僅少となりましたが、今後には備え、毎年度積立を行っています。

**Q** 町の産業及び経済情勢については、状況把握と評価は。

**A 町長** 今年9月の小山町の有効求人倍率は、昨年同期と比べて0.15ポイント上昇、法人町民税も前年比9千2百万円増加などから、回復基調にあると思えます。今後も経済動向に注視し、商工会、企業懇話会等との意見交

**Q** 総合文化会館等の指定管理者制度採用による行政組織改編は。

**A 町長戦略課長**

**Q** 内陸フロンティア事業に伴う事業資金調達、財源確保は。

**A 未来拠点課長** 民間開発では事業者の資金により、土地区画整理事業では減歩により公



▲ 成美小学校で行われた動物愛護教室（総務課）



池谷 洋子

Q 「動物愛護」について町の取り組みは？」

A 保健所や地域と連携し広報の充実や新たな取組を検討

平成26年9月から「改正動物愛護管理法」が施行された。全国で自治体に引き取られる犬や猫の数は、年間22万匹を越え、その約8割にあたる17万5千匹が殺処分されている現状がある。この現状を受け改正法は、自治体の目標として「殺処分がなくなることを目指して」との文言を明記し、飼い主や動物取扱業者に終生飼養の努力義務を課した上で、自治体を引き取りを拒否できる措置を設けるなどの対策が盛り込まれている。ところが近年、小型犬の遺棄が全国各地で相次ぎ、更には劣悪多頭の飼育問題もあとを絶たない。改めて人と動物の関わり方を見直さなければならぬ時代を迎えている。そこで、次の点を伺う。

Q 御殿場保健所管内における犬・猫の殺処分数の推移と町内で捕獲した犬・猫の頭数は、

A 総務課長

犬は、平成23年度21頭、24年度15頭、25年度8頭、猫は、23年度103匹、24年度48匹、25年度26匹が殺処分されました。

捕獲数については、御殿場保健所管内の総数で、犬は、23年度38頭、24年度31頭、25年度38頭が保護。猫は、23年度110匹、24年度51匹、25年度34匹が引き取られました。

Q 「殺処分ゼロ」の目標に対し町の考えは、

A 町長 保健所、静岡県動

Q 物保護協会と連携し、現在取り組み中の新しい飼い主を見つけてもらう「ポッチとニャンチの愛の伝言板」などの広報やTNR活動（猫を捕獲し、不妊手術を行い、元の生活場所に戻し、地域で管理する方法）の取組を検討し、地域活動の充実を図っていく考えです。

Q 狂犬病予防法に基づき未登録者や未接種対策は、

A 総務課長

犬の未登録者へは、広報おやまで周知し、登録を呼びかけ啓発しています。狂犬病の予防注射の未接種者へは、所有者に対し年2回八ガキで通知し、予防接種を促していきます。

Q 学校では小動物を飼育し児童に動物の命を大切にすることを教えている。この様な機会には情操教育、ひいてはいじめ問題に繋がっていくと考ええる。今後の学校教育での取り組みは、

A 教育長

現在、全ての小学校で小動物の飼育を行っています。これらは、子どもたちが主体的に委員会活動や修学活動として、「命を大切にすること」、「仕事に責任を持つこと」、「友達と協力すること」に関する力を身に付けることを目指しています。このような活動を今後も継続できるように支援していきます。



高畑 博行



▲「平和のつどい」で献呈された折り鶴(役場本庁)

**Q** 核兵器廃絶平和都市宣言を

**A** 議会でも協議いただき、町も引き続き検討します

平成27年は戦後70年目の節目の年です。県内では県を含む36自治体の中で平和都市宣言をしていないのは2市5町だけになってしまいました。広く平和を希求する町の態度表明として、核兵器廃絶平和都市宣言をしたらどうか、改めて質問します。

た。「平和のつどい」の開催は良い機会であり、事業の枠組みの検討をし、選ばれた中学生を広島市等に派遣しました。「平和のつどい」での中学生の発表に見られたように、事業の実施は大きな効果があったと考えますので、27年度以降も実施する計画でいます。

**A** こども育成課長

**Q** 26年10月に行われた「小山町平和のつどい」は感動的でした。中学生の広島市への派遣事業の経緯についてまず伺う。27年以降も派遣事業を継続していくのか。また、費やした費用はどれくらいか。

引率者2人、生徒6人の交通費、宿泊代、旅行保険、基本的な食事代等の約50万円です。

**Q** 「平和のつどい」の感想や評価は。

27年以降もこの「平和のつどい」の構想はあるか。

**A** 住民福祉課長

多くの皆様の賛同を得て、会場内に飾った折鶴

を折っていただいたことに大変感謝しています。評価については、参加された方々の思いに委ねるべきと考えますが、お寄せいただいた意見を受け止め、総括していきます。27年以降の構想については、世代を超え多くの町民が、永くなる平和について考える良い機会の実現に向け努力していきます。

す。入口には、原爆図書紹介コーナーを設置し、書籍で学習できる機会を創出しています。

**Q** 「平和のつどい」などの素晴らしい実践があるのだから、自治体として核兵器廃絶平和都市宣言をし、戦争を知らない若者に平和の尊さを伝え、イデオロギーを超えて全世界から核兵器をなくす大切さを訴えてほしいと考えますが。

**Q** 26年8月に行なった原爆展の取り組みについてはどんな感想や評価をしているか。図書展示や語り部などどのコラボはどうか。

**A** 生涯学習課長

「原爆展」は、歴史的事実を後世へ伝え、町民一人ひとりが、平和について考えていただく有益な企画であると思いま

**A** 町長 核兵器廃絶平和都市宣言の必要性は十分に認識しています。静岡県下で14の自治体が議会提案により宣言を議決している経緯もありますので、議会でも協議いただき、町としても引き続き検討させていただきます。

**A** 教育長 平和教育はこれまで実践し、子どもたちの様々な体験は、大きな効果があると考えています。

す。

## 町の諸課題について 先進地で学ぶ

議員研修報告

10月28日～30日の3日間、議員全員で秋田県と山形県に異外行政視察に出掛けました。

秋田県能代市では、毎年行われる全国学力・学習状況調査で好成績を残す「秋田の教育」の学力向上の取り組みについて詳しく説明を受けまし

次に、秋田県能代市で

は議会改革の推進について説明を受けました。

中でも、議会基本条例の中身や議会報告会、議会初の政策提案である「スポーツ立市よこて」でまちを元気にする条例制定に至った説明を受けました。

最後に伺ったのが山形県中山町の町立図書館「ほんわ館」です。旧屋

内福水プールを改装して新たに作った図書館は、随所に工夫されたスペースやコーナーがあり、訪れたくなる図書館という感じがしました。

今回訪れた場所は、小山町にとっても直接参考になる所であり、今後の市政に活かすことができます。

今回の視察研修を参考にしながら、様々な議論をしていく所存であります。

(記 高畑博行)



→山形県中山町立図書館には、大人から子どもまで楽しめる工夫がある。

### 議会を傍聴 してみませんか

●本会議及び全員協議会は、会議の当日、役場4階議場傍聴席入口で、住所、氏名、年齢、職業を書いてから傍聴していただきます。定員は20人です。

●常任委員会は、委員会の当日、開始30分前から15分前までに、役場4階会議室入口で、住所、氏名等を書いて受付をしてから傍聴していただきます。定員は6人です。定員を超えるときは、抽選により決定します。

### 編集 後記

12月定例会は最終日の18日、議案10件を原案のとおり可決し閉会した。

議員の任期も数か月となり議員活動総括のラストスパートを迎えました。そんな中「第15回記念市対抗駅伝競走大会」で小山町チームが2連覇の偉業を達成し、町が大いに盛り上がり「おめでとー！お疲れ様ー！」の声が溢れました。選手は勿論、監督、コーチ、町民、行政が一体となり優勝の栄冠を勝ち得た結果ではないでしょうか。私たち広報委員は、広報研修会に参加し、「みんなが読みたくなる議会広報づくりのポイント・編集文章レイアウトのスキルアップ」講座を受講しました。研修の成果の一端が垣間見える今回の議会だよりではないでしょうか。これからも皆さんが読みたくなる議会だよりの発行に一層努力して参ります。

## 私の望み No.14



～住みよいきれいな町を目指して～

池谷直規 (北郷中2年)

朝の澄んだ空気の中、庭の木では山鳥が鳴き、雲一つない青空を背に花まで見渡せる霊峰富士。これが私の住んでいる北郷地区の風景です。私は、この自然豊かな町を守っていくことが私たちの使命だと思っています。

ところが先日、学校で行った奉仕作業でのことです。我が家への道すがら、「ゴミを拾いながら驚きました。少し歩くと

に足元にはタバコの吸い殻が落ちていたのです。歩きながら捨てたのが、車からポイ捨てしたのかはわかりませんが、せっかく周りに田んぼやきれいに植えられた花が咲いているのに、なぜだか、がっかりしてしまいました。

この美化清掃が行われています。その回数を増やしてみようでしょうか。大人だけではなく、子ども達も参加して行つたのです。町民ひとりひとりが意識することによって町の景観が守られていくのです。

小山町には富士山への中間地点として多くの人々が来ます。その時、富士山が似合うきれいな町だなと感じてくれるようにしたいです。

### 会議録の閲覧が できます

議会だよりは、紙面の都合により、議員や町長等の発言を要約して掲載しています。詳しく知りたい方は、図書館で閲覧できますので、御覧ください。議会だよりは、町のホームページにも掲載していますので、御覧ください。

<http://www.fuji-oyama.jp>

編集後記

